

和島地域ふるさと創生基金事業について

平成18年度、19年度

- ・ふるさと魅力発信事業

【目的】

和島地域の人たちが自らの話し合いを通じて、自分たちの集落の魅力を今一度見つめなおすことにより、合併を契機とした新しい地域づくり活動のきっかけとすると同時に和島地域の統一された集落表示をすることにより、地元住民や地域外住民に対し、広域化した新長岡市における和島地域を紹介するとともに、和島地域の農村景観を活かした魅力あるイメージを発見していくことを目的とするもの。

【内容】

集落の魅力や地域の宝を表わすキャッチフレーズ入り看板を集落ごとに作成、設置した事業。

平成20年度

- ・住雲園魅力発信事業

【目的】

平成3年12月に長岡市より旧和島村に、この施設が譲渡されて以来、久須美父子を追慕する周辺住民とともに庭園の管理等を通じて細々と住雲園を保存する活動を続けてきたが、合併を契機として、管理技術の向上により、この施設の持つ魅力に磨きをかけ、久須美家代々の偉業を少しでも広く知ってもらおう活動を住民に呼びかけることにより、新たな地域資源活用の方向性を探っていく一助としたい。

【内容】

例年行っている「わしままつり」の初日に、この事業を実施した。

- ・住雲園を守る会による庭園の清掃活動及び整備。
- ・盆踊り会場の整備。
- ・久須美家顕彰展示会。
- ・住雲園のライトアップ、盆踊り大会、百八灯。
- ・ミニコンサート

平成21年度、22年度

- ・里山遊歩道魅力発信事業

【目的】

歴史ある村岡城址周辺は、四季折々の景観を堪能できる場所である。この自然豊かな遊歩道を景観に配慮した形で整備し、新たな地域資源としての魅力を発信していくことを目的とする。

【内容】

- ・村岡城址周辺の整備。

- ・村岡城址へのハイキングコースの整備。
- ・案内看板、説明看板の整備。
- ・雪割草などの保護活動。

近年ここを訪れる方が増えてきたことから、村岡城址の魅力を後世に伝えるため、また、雪割草などの保護をしていくため、有志により「村岡城址の歴史を守る会」を立ちあげた。この守る会の方々との協働により遊歩道の整備等を実施したものの。